

# 交通基本法の必要性

## 交通に期待される役割

交通はあらゆる社会経済活動の基盤

⇒ 交通が社会経済の変革を促し、社会経済が交通の変革を迫る

### 交流の基盤

#### 地域公共交通の危機

○人口減少・少子高齢化の中で、「足の確保」や交流人口の増大を通じて地域を活性化

例：・買物難民への対応  
・観光立国政策との連携



### 成長の基盤

世界における我が国の存在感が希薄化するおそれの中、交通は我が国の国力アップに直接貢献

○経済成長著しいアジア太平洋地域の活力を取り込むために、交通の充実は不可欠

例：・「選択と集中」による社会資本整備  
・オープンスカイ政策の推進



### 持続の基盤

#### 地球環境問題の切迫化

○我が国のCO2排出量の約2割を占める交通部門は、持続可能な社会づくりの決め手

例：・コンパクトシティー  
・自動車交通のグリーン化



### 安心の基盤

災害には上限がない。社会資本の最も重要な使命は、国民の命と暮らしを守ること。

○東日本大震災では、物流機能の早期回復が、急がれる復旧に大きく貢献

例：・代替性・多重性の確保  
・安全の確保



## 交通施策を関係者の連携と協働の下で更に前進させるために

交通に関する取組みについての骨格となる枠組みづくりが急務

⇒ 交通基本法の早期成立が不可欠

### 交通施策の基本理念

- ・国民等の交通に対する基本的な需要の充足
- ・交通の機能の確保及び向上
- ・交通による環境への負荷の低減
- ・交通の適切な役割分担と有機的かつ効率的な連携
- ・関係者の連携と協働  
(国・地方公共団体・交通関連事業者・交通施設管理者・国民には、それぞれの責務がある。)

### 交通に関する基本的施策

- ・日常生活等に必要不可欠な交通手段の確保  
例：コミュニティバス、離島航(空)路
- ・高齢者、障害者等の円滑な移動のための施策  
例：バリアフリー、ホームドア
- ・交通の利便性向上、円滑化及び効率化  
例：混雑緩和、乗り継ぎの円滑化
- ・国際競争力の強化や地域の活力の向上に必要な施策  
例：幹線道路、国際コンテナ戦略港湾
- ・交通に係る環境負荷の低減に必要な施策  
例：低公害車、エコドライブ
- ・総合的な交通体系の整備  
例：交通のベストミックス
- ・まちづくりや観光立国の観点からの施策の促進  
例：LRT、訪日観光客の促進等

横浜港（南本牧ふ頭）



LRT（富山ライトレール）



### 支援措置が必要な

- ・法制上の措置：必要に応じ、個別法の制定・改正で対処
- ・財政上の措置：必要な予算の確保・充実
- ・その他の措置：税制上の措置、金融上の措置等

### 「交通白書」交通基本計画と

- ・交通基本計画  
交通基本法に則って、交通政策の具体的な方向性を明記するもの（閣議決定→国会報告→公表）
- ・「交通白書」  
毎年国会に年次報告